

NEWS RELEASE

2026 年 4 月 14 日

“The Sumo Show HIRAKUZA” 海外公演「Adelaide Fringe」で「Pick of The Week」受賞 10,000 人超を動員し、5 つ星評価も多数獲得！

株式会社阪神コンテンツリンク(本社：大阪市福島区、社長：清水奨)が展開するエンタテインメントブランド「日楽座(ヒラクザ)」は、オーストラリア・アデレードで開催された南半球最大の芸術フェスティバル「Adelaide Fringe(アデレード・FRINGE)」に初参加し、2026 年 2 月 13 日(金)～3 月 22 日(日)の期間、「The Sumo Show HIRAKUZA(ザ・スモウショー・ヒラクザ)」の海外公演を実施しました。全 33 公演で 10,000 人を超える来場者を動員し、ウィークリーアワード「Pick of The Week」を受賞。さらに、現地メディアから多数の 5 つ星評価を獲得するなど、大成功に終わりました。



■ 1,500 以上の公演が集った国際芸術フェスティバル「Adelaide Fringe 2026」

南オーストラリア州アデレードで開催される「Adelaide Fringe」は、世界中から幅広いジャンルの作品が集まる南半球最大の芸術フェスティバルであり、毎年多数のアーティストと観客が参加する国際的な舞台です。

2026 年は 2 月 20 日(金)から 3 月 22 日(日)まで開催され、1,500 以上の公演が 500 以上の会場で展開されるなど、例年以上に多彩かつ大規模なフェスティバルとなりました。近年は、作品の完成度に加え、文化的背景に根差した“ここでしか体験できない独自性”や、観客が直感的に楽しめる体験価値がより重視されています。

初参加の「The Sumo Show HIRAKUZA」は、相撲という日本ならではの題材が持つ力強さや非日常性に加え、言語や文化の壁を越えて幅広い層が楽しめるエンタテインメントとして評価され、10,000 人を超える来場者の動員、アワードの受賞、現地メディアから高評価を獲得しました。

※「Pick of The Week」…フェスティバル期間中に毎週発表される「Weekly Award」の一部門で、その週に上演された数多くの作品の中から、特に評価の高かった“今週の注目作品”として選出される賞

■ 現地メディア・来場者から高評価を獲得

「The Sumo Show HIRAKUZA」は現地メディアから多数の 5 つ星評価を獲得したほか、来場者からも高い評価を受けました。

現地メディア評（一部）

My Adelaide Tribe ★★★★★

「文化、エンタテインメント性、そして力士たちの圧倒的な力強さ。そのすべてにおいて期待を超える、忘れられない体験。」

What's On In Adelaide ★★★★★

「本格的で迫力満点、エンタテインメント性も抜群。今年のFRINGEで間違いなく必見のショー。」

All About Entertainment ★★★★★

「1000 年以上の歴史を持つ相撲を、楽しくかつ教育的に紹介する、強くおすすめしたい作品。」

Glam Adelaide ★★★★★

「相撲の力強さと迫力を華やかに伝えながら、伝統や文化への理解も深めてくれる。」

来場者の声（一部）

- ・「相撲を生で見たことがない人にとって、学びながら間近で体験できる貴重なユニークな機会。」
- ・「家族みんなで楽しめるショー。相撲について楽しく学べて、エンタテインメント性も高い。全年齢におすすめ。」
- ・「相撲初心者にとって、楽しく学びの多い内容。力士たちはまさに超人的なアスリートで、取組も非常に引き込まれた。」
- ・「相撲というスポーツの興味深い解説と、雷鳴のように迫力ある取組が見事に組み合わせられた、とても楽しいショー。」
- ・「今年のアデレード・FRINGEで絶対に見るべきショー。相撲という魅力あふれる世界を知ることができる貴重な機会。」
- ・「予想以上に引き込まれる体験。学びと笑いがちょうど半分ずつ詰まった、FRINGEでの素晴らしいサプライズ。」

今回の成果は、日本の伝統文化をベースに「学び」と「エンタテインメント」の両面から体験できる本公演の表現が、「Adelaide Fringe」という国際的な舞台において海外の観客やメディアに広く受け入れられ、高い評価と動員という形で、日本発エンタテインメントの海外における可能性を示す結果となりました。今後は、本公演で得た成果と知見をもとに、さらなる海外展開を視野に入れながら、日本文化の魅力をより多くの方に届けてまいります。



迫力満点の取組を披露



参加型の相撲チャレンジ

■「The Sumo Show HIRAKUZA」について

「The Sumo Show HIRAKUZA」は、日本の伝統文化である相撲を、海外の観客にもわかりやすく楽しめるように再構成した体験型エンタテインメントショーです。相撲の所作、ルールをわかりやすく紹介しながら、迫力ある取組や観客参加型の演出を通じて、学びと楽しさを同時に提供しています。日本国内の常設公演では、大阪・難波の「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」(2024年5月開業)、東京・銀座の「THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO」(2026年1月開業)で、**世界 120 以上の国と地域からこれまでに約 8.4 万人のお客さま**にお楽しみいただいております。訪日観光客を中心に高い評価を得ています。

これからも当ブランドは、“日本文化の新たな楽しみ方を世界に発信する”というブランドコンセプトのもと、相撲をはじめとする日本の伝統文化に触れる機会を創出し、日本文化の魅力を国内外へ積極的に発信してまいります。

■「The Sumo Show HIRAKUZA」データ

公演概要

公演名：The Sumo Show HIRAKUZA (ザ・スモショー・ヒラクザ)

公演期間：2026年2月13日(金)～3月22日(日)

※公演期間はプレ開催を含む(月曜休演)

公演数：全33公演

公演会場：The Roundhouse at The Garden of Unearthly Delights

実績

チケット販売実枚数：10,047枚(招待等を除く)

受賞：The Weekly Award – Week 4 “Pick of The Week” 受賞

口コミ評価：★5.0 ※現地メディア評価

メディア出演：2月11日(水) ABC Radio Adelaide 出演

2月11日(水) Channel 10 Adelaide 出演

2月23日(月) Channel 10 Adelaide 生出演

2月27日(金) Today 生出演

※オーストラリア全国ネット・朝の情報番組



公演会場



多数のお客さまがご来場



Today 出演の様子

<会社概要>

社名	株式会社阪神コンテンツリンク HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION
本社所在地	大阪市福島区海老江 1-1-31 阪神野田センタービル 10 階
資本金	230,000 千円 (阪神電気鉄道株式会社 100% 出資。阪急阪神東宝グループ)
事業内容	コンテンツ事業、音楽事業、広告メディア事業、サイン制作事業
	当社は、ビルボードドライブや阪神甲子園球場のイベント運営等で培ったエンタテインメントショービジネスのノウハウを本事業に活用します。

以上

<資料提供先> 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、各社阪神支局、各社運動部、スポーツ紙各社、関西レジャー記者クラブ、国土交通記者会、東京都庁記者クラブ

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク インバウンド事業部 担当：細川・田口
E-mail: hirakuza-press@hcl-c.com TEL: (03)5422-1809 FAX: (03)5422-1950